

2025年度(第10回) 助成金支給対象者

No.	氏名	所属研究機関・職名	テーマ
1	アラキ ヒロユキ 荒木 裕行	香川大学 創造工学部 准教授	伝統的城郭石垣の築石保全に向けた最適なジオグリッド補強条件の解明
2	イズオラン 易 卓然	東北大学工学研究科 助教	小地震動を用いた社寺建築の荷重変形関係の補正・推定システムの構築に関する研究
3	イマモト ケイイチ 今本 啓一	東京理科大学 工学部建築学科 教授	キクイムシによる損傷を受けた既存木材建造物の劣化状態の可視化と補修・補強工法の開発
4	エンドウ ヨウヘイ 遠藤 洋平	信州大学 工学部建築学科 准教授	文化財の耐震改修のための構造解析BIM モデル自動生成技術の構築
5	オオグシ ライカ 大串 来華	愛知淑徳大学 助手	土塗り壁の縦横比の違いによる復元力特性の解明・実大実験による検証
6	サカイ テイスケ 坂井 禎介	奈良女子大学 専任講師	重要文化財旧奈良女子高等師範学校本館等の明治期設計図書の分析と公開
7	シミズ シンゲツ 清水 重敦	京都工芸繊維大学 教授	3D デジタル技術を用いた山田寺金堂復元案の再考
8	タカトリ ノブミツ 高取 伸光	京都大学大学院 工学研究科 助教	障壁画に描かれた顔料の剥離に及ぼす水分・力学特性の影響
9	タカハシ ワタル 高橋 亘	早稲田大学文学学術院 助手	地中レーダー(GPR)を用いた大和吉備池廃寺の伽藍配置に関する研究
10	タキノ アツオ 瀧野 敦夫	大阪工業大学 准教授	文化財建造物を対象とした構造ヘルスマニタリングに関する研究
11	タヅル スヤコ 田鶴 寿弥子	京都大学 生存圏研究所 准教授	バイオインフォマティクスを活用した歴史的建造物の樹種調査
12	トヨシマ ユウキ 豊島 祐樹	金沢大学 融合研究域融合科学系 講師	「歴史的建築物のデジタルツイン」による保存修復調査の技術的有効性の検証ー令和6年能登半島地震の被災地域を対象として
13	ナカムラ タクミ 中村 琢巳	東北工業大学 建築学部建築学科 教授	函館・海運業の町家・橋谷家 住宅を通してみる 北海道と 北陸 の建築 文化 交流史
14	ノボリオ イクミ 登尾 育海	京都工芸繊維大学 KYOTO DesignLab 特任研究員	MRデバイスを用いた仮想親方に学ぶ左官技能習得支援ツールの開発
15	ノムラ シュンイチ 野村 俊一	東北大学大学院 准教授	臨済宗法燈派と中世仏堂の技法・意匠に関する研究
16	フジイ ヨシヒサ 藤井 義久	東京文化財研究所 客員研究員	土蔵等大壁造りの伝統木造の劣化診断技術の確立
17	マツオ ミユキ 松尾 美幸	京都大学大学院 農学研究科 准教授	社寺建築木製部材の長期気象劣化を対象とした連続物性計測と劣化進行のモデル化に関する基礎的研究
18	マツカワ トシヤ 松川 寿也	長岡技術科学大学 准教授	重要伝統的建築物群保存地区での水災害リスク評価とリスク対策に関する研究
19	マツモト ナオユキ 松本 直之	山口大学大学院 創成科学研究科 准教授	2024年能登半島地震後の復旧に向けた伝統的構造要素の性能検証:奥能登地域の伝統壁構法[二重木舞土壁]の実態解明と性能評価法の構築
20	ミヤモト ミツヒロ 宮本 慎宏	香川大学 創造工学部創造工学科 教授	【継続】 社寺建築物に用いられる継手を有する木造軸組架構の耐震性能評価法の構築
21	ムラモト マコト 村本 真	京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系 准教授	伝統木造建築の性能評価のための実験データベースの構築とAI による性能評価の迅速化
22	メグロ シンゴ 目黒 新悟	奈良文化財研究所 文化遺産部 研究員	現場視点から刷新する近代の文化財建造物修理史 ー 一 技 手・大 工 の 資 料 整 理 に よ る 萌 芽 的 研 究
23	モリ トモコ 森 朋子	札幌市立大学 デザイン学部 教授	北海道における文化財建造物の再評価と保存修復のあり方に関する研究

※50音順 ※原則、所属研究機関・職名は申込時を記載